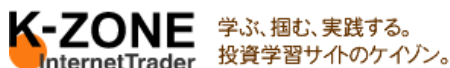




2011年8月30日

報道関係各位

株式会社キーポート・ソリューションズ

**個人投資家を対象とした投資及び景気動向に関する第9回「定点観測レポート」発表**

～ 今後の注目商品はFX取引を逆転し現物取引(+4ポイント)が1位に ～

<http://www.k-zone.co.jp/survey/report.html>

ITホールディングスグループの株式会社キーポート・ソリューションズ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:森田 昇)は、当社が運営する投資情報サイト K-ZONE(ケイゾン)が個人投資家を対象に実施した投資および景気動向調査を、第9回「定点観測レポート」として発表しました。

「定点観測レポート」は、金融および投資に関心の高いK-ZONE会員を対象に実施される定点観測を基に、個人投資家の視点で中立的かつオリジナリティの高いレポートとして、3ヶ月に1度K-ZONEサイト上で公表しているものです。

**■主な質問項目**

「証券口座開設の際の重視項目」、「口座開設の際の人気証券会社」、「今後チャレンジしたい金融商品」など

**■「定点観測レポート」より一部抜粋**

投資家マインドは、前回顕著だったネガティブ姿勢が和らぎ、落ち着きを取り戻しつつある。今後注目したい商品で現物取引が1位となっており、レバレッジ商品傾倒姿勢からの原点回帰か。人気証券会社は大きく入れ替わりなし。

不透明感が高い中、個人投資家は弱気となっている。投資家マインド回復にむけて啓蒙活動を含めた取り組みを、業界が一丸となって推進することが望ましい。

**【レポート項目】**

- 1.1 [口座開設の決め手] 手数料の次は、取引画面の使いやすさが差別化のカギ
- 1.2 [証券会社] SBI証券1位、楽天証券2位、前回と変わらず
- 2.1 [日経平均予想] ポジティブ予想が若干強い傾向に
- 2.2 [投資意欲] 株式投資により資産が増えるとのポジティブ姿勢が若干弱まる
- 3.1 [注目商品] 株式取引、FX取引の存在感は変わらず
- 3.2 [今後の注目商品] 現物取引が4ポイント上昇し1位

詳しくは、下記URLにレポートの調査骨子版を掲載していますのでご参照ください。

<http://www.k-zone.co.jp/survey/report.html>

## ■ 定点観測詳細資料について

「定点観測レポート」の詳細資料は、無料で配布します。下記までご連絡ください。

法人の場合	会社名、所属先、氏名、住所、電話番号、メールアドレスを記載の上、メールまたは電話でご連絡ください。 メール：pr@k-zone.co.jp 電話：03-3523-8639 担当) 株式会社キーポート・ソリューションズ内 ケイゾンリサーチ担当
個人の場合	氏名、住所、電話番号、メールアドレスを記載の上、メールまたは電話でご連絡ください。 メール：pr@k-zone.co.jp 電話：03-3523-8639 担当) 株式会社キーポート・ソリューションズ内 ケイゾンリサーチ担当

## ■ 今後の展望

当社では今後、K-ZONE を通じて株式投資シミュレーション“トレダビ”をはじめとした独自性の高いシミュレーションや、個人投資家を対象としたマーケティング活動など、金融業界の活性化につながる様々なサービスを展開してまいります。

### ◆ 株式会社キーポート・ソリューションズについて

キーポート・ソリューションズは、高い技術力と深い業務知識をベースにコンサルティングから開発・運用・保守を含めたアウトソーシングまでトータルの情報システム・サービスを提供することで、お客様のビジネス・モデルの“Re-Modeling”を提案してまいります。

所在地：〒104-0033 東京都中央区新川1丁目28-38 東京ダイヤビルディング2号館 7階  
代表者：代表取締役社長 森田 昇  
事業内容：情報システム開発、保守、運用、ネットワーク運営など  
資本金：232 百万円  
設立：1999年6月  
企業URL：<http://www.keyportsolutions.com/>

### ◆ ITホールディングスグループについて

ITホールディングスグループは、様々なお客様をITで支援するITエキスパート集団です。進化し続ける企業グループとして、グループ各社の個性を活かし総合力で応えます。

### 本リリースに関するお問い合わせ／定点観測詳細資料申し込み先

株式会社キーポート・ソリューションズ

ケイゾンリサーチ担当：稲田勇祐

TEL：03-3523-8639 FAX：03-3523-7351

E-mail：pr@k-zone.co.jp

「K-ZONE」公式サイト：<http://www.k-zone.co.jp/>

※記載されている内容は、本発表現在のものであります。